



2020年8月7日

各 位

会 社 名 天馬株式会社
代表者名 代表取締役社長 廣野 裕彦
(コード：7958、東証第一部)
問合せ先 常務執行役員総務部長 金田 宏
(TEL. 03-3598-5511)

当社企業価値向上に対する考え方についてのお知らせ

当社は、2021年5月を目処として詳細な次期中期経営計画の発表を目指しており、鋭意準備を進めておりますが、その基本的な方針として、(1)ガバナンスの向上、(2)収益性の向上、(3)資本政策の強化を経営の重要課題と捉え、取り組みを強化してまいります。

(1) ガバナンスの向上

当社は当社グループ全体におけるガバナンスの向上のため、下記の項目を実施してまいります。

- 統一したグループ管理体制の整備
- 意思決定プロセスの見直しと明確化
- コンプライアンス関連規程の充実・整備
- 役職員におけるコンプライアンス教育体制の整備

(2) 収益性の向上

当社は収益性向上のため、営業利益率の向上を目指し、さらなる事業の効率化を進めて参ります。テクノロジーを活用した生産の自動化、多能工化、事業ポートフォリオの拡大を主な軸とした戦略を進めてまいります。

また当社製品への付加価値向上を目指し、新素材や新たな加工技術の取り込みも積極的に行ってまいります。

(3) 資本政策の強化

当社は2019年2月8日付けの「自己株式の消却及び資本準備金の額の減少に関するお知らせ」にて公表しているとおり、当社の企業価値向上に向けた取り組みの一つとして、当社の資本準備金140億円をその他資本剰余金へ振り替え、当社の資本政策における機動性、柔軟性を確保し、自己株買いを含む積極的な資本政策の実施の準備を進めてまいりました。

当社は今日のコロナ禍における事業状況を踏まえつつ、この基本方針を維持し、100億円規模の自己株買いを当社の資本政策の目標としてとらえており、当社の企業価値向上に向けて積極的な経営を行ってゆく所存です。

これらを踏まえ、当社は2020年8月7日開催の取締役会において、会社法第165条3項

の規定により読み替えて適用される同法 156 条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議しましたので、お知らせします。

詳細につきましては、本日公表致しました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照願います。

以上